



## 令和6年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」の募集について

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、企業等による新技術・新製品の開発やそれらの販路開拓の取組みを支援する制度として「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」を実施します。新技術・新製品については、①原子力・エネルギー分野(廃止措置関連含む)、②地域産業活性化分野、③環境分野、④植物工場・施設園芸分野、⑤防災分野の関連技術等を活用して行う調査・研究・試作等に、販路開拓については、これまでに当法人の補助事業等で開発した技術・製品等について支援します。これは、福井県が推進する嶺南Eコースト計画(「多様な地域産業の育成」と「デコミッションングビジネス※1の育成」)の推進にもつながる取組みです。

つきましては、次のとおり、令和6年度の募集を、嶺南地域をはじめとする福井県内の企業に対して開始します。

(公財)若狭湾エネルギー研究センターとして、新産業の創出に向けて取り組んで参ります。

※1 原子炉の廃止措置(decommissioning)に際して、除染、解体、廃棄物処理など関連業務の受注を目指すビジネス

### 記

#### 1. 補助金の内容等

##### ○嶺南地域新産業創出モデル事業補助金

補助対象事業者	補助対象事業	補助率 補助限度額	募集期間
製造業等ものづくりにより事業の展開を目指す以下の企業 ①嶺南地域に事業所を有する企業 ②上記①を含むグループ	<u>基礎研究枠</u> 技術シーズの実用化の可能性を探索するための調査および基礎的な実験	補助対象経費の2/3 200万円/年  (脱炭素に資する事業の場合※2) 補助対象経費の2/3 300万円/年	3月19日(火) ～ 4月26日(金)
	<u>実用化研究枠</u> 実用化に向けた試作品・試作機等の開発および販路開拓	補助対象経費の2/3 600万円/年  (脱炭素に資する事業の場合※2) 補助対象経費の3/4 900万円/年	
①「新産業創出シーズ発掘事業」により製品等を開発した県内企業 ②「嶺南地域新産業創出モデル事業」により製品等を開発した県内企業 ③電力事業者や若狭湾エネルギー研究センターとの共同研究にて製品等を開発した県内企業 ④県が開催した「廃炉業務評価委員会」において、廃炉業務で活用可能と評価された製品等を開発した県内企業	<u>販路開拓枠</u> 展示会出展などの販路開拓および広報宣伝活動	補助対象経費の1/2 200万円/年  (脱炭素に資する事業の場合※2) 補助対象経費の2/3 300万円/年	

※2：令和6年度より、地球温暖化対策に貢献する「脱炭素化」、「カーボンニュートラル」に関する技術・製品開発や販路開拓については補助率・補助限度額を拡大させていただきます。(ただし、令和5年度からの継続案件につきましては対象外とさせていただきます。)

#### 2. 事業の採択

提出いただいた事業計画等についてヒアリングおよび審査を実施し、採否を決定します。

(参考に令和5年度の「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」事業の採択概要に関して裏面に掲載しています。)

#### 3. お問い合わせ先および応募先

(公財)若狭湾エネルギー研究センター 産業育成部 佐久間・橋本  
〒914-0192 敦賀市長谷64号52番地1

TEL:0770-24-7276(直通) E-mail:sangyo@werc.or.jp

詳細については、ホームページに掲載しています。ホームページ➡ <https://www.werc.or.jp/support/model/>

(参 考) 令和5年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」事業の採択概要

【基礎研究枠】

事業者名[所在地] (下線：嶺南企業)	テーマ	概要
植田工業株 [若狭町]	食品中の細菌を簡易的に検査可能とする超小型微小電流計測装置の研究開発	食中毒発生防止のため、食品分野を中心とした企業が、自主的にいつでも簡易的に食品中の細菌検査ができる、細菌の電位差を利用かつノイズを拾わない「超小型微小電流計測装置」の研究開発を行う。
スタイル・オブ・ジャパン株 [小浜市]	国産圧密木材を活用した素材研究と商品開発	海外素材に依存しない国内素材による箸づくりのため、国内素材（無垢材）の表面硬度を向上させた競争力のある新たな木材である「国産圧密木材」の素材研究とその素材を活用した商品開発を行う。

(掲載は代表企業五十音順)

【実用化研究枠】

事業者名[所在地] (下線：嶺南企業)	テーマ	概要
LDD株 [敦賀市]	高パワー密度高走査速度パイプ/ドラム缶自動レーザー除染装置の実用化に向けた長尺中小口径配管内の除染システムの研究開発	原子力発電所の廃炉作業を進めるうえで、エネ研の特許の一部である高パワー密度高走査速度のレーザー除染方法を用いて、R4モデル補助金事業では、「パイプ/ドラム缶除染試作機」を開発し、短尺かつ大口径の除染対象物について不検出となるまで除染できた。今年度は、より難度が高く、対象数量の多い、長尺かつ中小口径の除染対象物について不検出となるまで除染するための技術を研究開発する。
若越印刷株 [敦賀市]	大ロット発注にも対応できる「紙製クリアファイル量産ライン」の構築と販路開拓	R3,4モデル補助金事業で開発中の「紙製クリアファイル」について、紙の伸び縮みや波打ちを抑えるため、湿度・温度・熱等の関係性について研究を行い、ファイル端までの全面印刷、量産化を実現させる。また、脱プラスチック・SDGsの理解促進活動や展示会への出展等を通じて、知名度の向上、新規販路の開拓やビジネスチャンスを獲得していく。
株トライボシステム [敦賀市]	真空脱水技術を応用した新型浄油装置の開発	発電所や製鉄所において発生する油への水分混入トラブルを解決するため、従来の全量交換に代わる、油水の沸点差を応用した油水分離技術について研究を行い、新型浄油装置の試作開発を行う。また、展示会への出展等を通じて、知名度の向上、新規販路の開拓やビジネスチャンスを獲得していく。

(掲載は代表企業五十音順)

【販路開拓枠】

事業者名[所在地] (下線：嶺南企業)	テーマ	概要
株ウタ [敦賀市]	北陸新幹線敦賀開業に向け新開発した敦賀御当地珈琲リキュールの販路開拓	R3,4 シーズ補助金事業で開発した地元敦賀市で焙煎した珈琲豆を蒸留酒と調合させた「御当地珈琲リキュール」を、北陸新幹線敦賀開業に向けて、敦賀の地域特産品としてPRしていくため、ECサイトの改良、展示会への出展等を通じて、知名度の向上、新規販路の開拓やビジネスチャンスを獲得していく。
株シマノ [鯖江市]	放射線観測用ロボット「Loiter(ロイター)」の販路開拓	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(JAEA)との共同研究を通じて開発した、原子力発電所内を自律移動できる「放射線観測用ロボット(Loiter(ロイター))」について、更なる品質向上を目指しながら、展示会への出展等を通じて、知名度の向上、新規販路の開拓やビジネスチャンスを獲得していく。
太陽工業株 [福井市]	原子力発電所の廃炉業務で使用する放射線管理区域内養生資機材(難燃/不燃)の販路拡大	福井県が開催した「R3 廃炉業務評価委員会」で評価された廃炉製品について、R4 販路開拓補助金事業では、電力会社等を中心にPRしてきたが、R5 では、更なる品質向上を目指しながら、実際に廃炉作業を行う作業会社に対してもPRを行い、知名度の向上、販路の拡大やビジネスチャンスを獲得していく。
株堤サッシュ工業 [敦賀市]	木造住宅1階の部屋に設置するアルミ製耐震シェルターの販路開拓	R2,3,4モデル補助金事業で開発した「アルミ製耐震シェルター」について、住みたくなる耐震シェルターを目指し、改良を加えながら、展示会への出展等を通じて、知名度の向上、新規販路の開拓やビジネスチャンスを獲得していく。
株ネクストトレーディング [美浜町]	空調機能付き高通気性農作業服の販路開拓	R4 シーズ補助金事業で開発した「農作業用空調服」について、蒸れによる不快感の低減や冷却性向上等のさらなる機能面の品質向上を目指し、ECサイトの改良等を通じて、知名度の向上、新規販路の開拓や販売促進を実現していく。

(掲載は代表企業五十音順)

以上